

チビッコ美術館

「大きなさかなのおなかで
あそんだよ」



かめい このは
亀井 香乃花さん
(福岡小・2年)

わが家の アイドル

ママからひとこと
希美はママの天使です。
愛情一杯育てるからね♥

パパからひとこと
その笑顔に毎日癒されます。
元気一杯に育ててね!!



おおつき のそみ
大槻 希美 ちゃん

かずひろ 壽裕さん、みどり 碧さんご夫婦の長女(福岡深谷)

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

「安全・安心のまち白石」の実現へ!

平成 25 年度白石市消防団春季消防演習



4月14日、「平成25年度白石市消防団春季消防演習」を白石市緑地公園で行いました。演習には白石市消防団(跡部敏団長)の8分団から610人の団員が参加。通常点検や部隊訓練のほか、機械器具点検、ポンプ操法訓練、分列行進などを行い、本番さながらに訓練を繰り返して、日ごろの訓練の成果を披露しました。

風間市長は、「昨年1年間の火災発生件数は15件。例年と比較して大幅に減少しています。消防団をはじめ、婦人防火クラブ、消防署などの関係機関が一体となり、火災予防に努めた成果。また、4月7日、8日の両日、暴風に見舞われましたが、消防団をはじめとした関係機関の迅速かつ適切な対応で、被害を最小限に抑えることができました。火災予防と合わせて、心から感謝申し上げます。これからも市民の安全・安心な生活環境確保のため、より一層の市民の防火・防災意識の啓発に寄与されるよう期待します」とあいさつしました。

跡部団長は、「集中豪雨や大災害はいつ発生するか分かりません。日ごろから知識と技術の向上に努め、市民の生命と財産を守るのは私たちという気持ちで、安心、安全なまち白石をつくっていきましょう」と団員に訓示しました。

この日は52年の長きにわたり地域と消防団のために活動してきた岩松義則副団長が4月30日で退団することから、演習の最後にあいさつ。「これまで消防団の活動を続けることができたのは消防団員や地域の方々の協力、そして家族の理解と協力があつたから。家族への感謝の気持ちを忘れずに、これからも消防団の活動に頑張ってください」と述べました。

1_白石川に向かって一斉放水 2_平成24年宮城県消防操法大会で3位入賞の大平分団が素早く力強いポンプ操作を披露 3_出動に備えてポンプ積載車の機械器具点検を行う団員たち 4_52年の長きにわたり貢献された岩松副団長 5_部隊訓練を行う団員たち

インターネット
登録もできます

一皆さんの「力」で撮影誘致を！
みやぎ・しろいしフィルムコミッション
エキストラ&サポートスタッフ募集中!

☎同事務局(市役所2階商工観光課内) ☎0224-22-1321
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/shoukan/film/>



「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



※今月の定例相談は35ページに掲載しています。

